

科名 婦人科
 対象疾患名 子宮頸癌
 プロトコール名 キイトルーダ+TC療法

Rp	形態	ルート	薬品名	投与量	時刻・コメント	1	21
1	点滴注	メイン	生理食塩液	500mL	ルートキープ	↓		
2	点滴注	側管	キイトルーダ 生理食塩液	200mg 100mL	30分かけて	↓		
3	点滴注	側管	グラニセロンバッグ デキサート注 ファモチジン注 又は 点滴注 側管 パロノセロンバッグ デキサート注 ファモチジン注	1mg 3.3~19.8mg 20mg	30分かけて	↓		
4	点滴注	側管	ネオレスタール注 生理食塩液	10mg 50mL	30分かけて	↓		
5	点滴注	側管	パクリタキセル 生理食塩液	175mg/m ² 500mL	必ず3時間かけて 専用ルート使用 ※壊死性抗がん剤	↓		
6	点滴注	側管	カルボプラチン 生理食塩液	AUC5 250mL	1時間以上かけて	↓		

★1クール=21日

～MEMO～

6コースまで

催吐レベル3(30%以上90%未満)

day2-4にデキサメタゾン錠を 朝、昼食後に 4mg/回 内服するか確認

<キイトルーダ>

本剤作用機序により、過度の免疫反応による副作用が現れることがある。発現した事象に応じた専門医と連携すること。

特に注意を要する副作用:間質性肺疾患、大腸炎、重度の下痢、肝炎、神経障害、副腎障害、重度の皮膚障害、

infusion reaction、重症筋無力症、筋炎、1型糖尿病、甲状腺機能障害、腎障害、脳炎、静脈血栓症。

<パクリタキセル>

禁忌:薬剤アレルギーの既往の多い症例、アルコール含有、アルコールアレルギーの確認要

アレルギー好発時期:初回、2回目(投与開始から10分間はベッドサイドを離れない)

末梢静脈から投与する場合は薬剤特徴:1mL=20滴⇒滴下数1.6倍(90滴/分×1h)

<カルボプラチン>

投与量計算:AUC5=5x(Ccr+25)

アレルギー好発時期:8回目以降